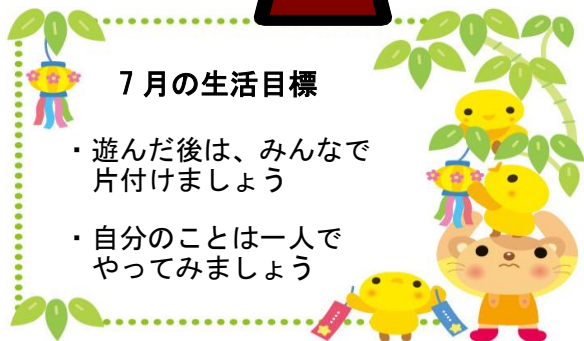


永原学園地域子育て支援センター
さんこう・ぽぽらだより
 令和4年7月発行・第183号
 認定こども園西九州大学附属 三光保育園
 TEL:0952-31-6877

7月の生活目標

- ・遊んだ後は、みんなで片付けましょう
- ・自分のことは一人でやってみましょう



幼児期に育てたい手指の遊び

保育園の4-5歳児は、友達と協力して製作活動がブームになっています。今朝は、幼稚園に行く前に大きな恐竜を作っていました。段ボールで4本の足をしっかり固定すると、胴体、尻尾、頭部・・・と骨格が形になってきました。そこに別班が加わり、テープ等の材料を細かく切り、糊やセロテープで表皮に見立て張り付けていました。実に細かい作業を各自が黙々と続けていました。この子ども達の0-1歳児の活動時の写真が手元にあり眺めてみると、戸外、室内で伸び伸びと手足を使って実によく遊んでいます。0歳児の時は、歩行前から、芝生の上で草花をむしり、砂場では土を触り、小動物には網の間から野菜の断片を差し出して食べさせて楽しんでいました。1歳児からは、やはり指先を使った多様な楽しい活動を好んで取り組んでいます。

今、箸使いが苦手な子どもや大人が増えていると聞きます。本園の子ども達は、園生活の中で楽しい活動として好んで取り組んでいるので、在園中に箸使いも上達しています。日頃の遊びの中に指先を使った楽しい活動があるといいですね。1歳児は輪の中にシールを貼るだけでも意欲的です。是非、おもちゃの中から応用してみてください。

(三光保育園長)

6/6 赤ちゃんの日
ベビーダンス

6/15 リフレッシュ講座

1歳の日



7月・8月の「子育て支援事業」のお知らせ

- ・7月 4日(月) ...2.3歳の日
- ・7月 5日(火)・8日(金) ...1歳児の日
- ・7月 11日(月) ...赤ちゃんの日(1歳未満)
- ・7月 12日(火) ...フリーデー
- ・7月 13日(水) ...フリーデー
- ・7月 14日(木) ...フリーデー
- ・7月 19日(火) ...育児講座
- ・8月 22日(月) ...フリーデー
- ・8月 23日(火) ...フリーデー
- ・8月 24日(水) ...フリーデー

※時間：10時～11時

※開催場所：子育て支援センター・運動場・防災センター

※赤ちゃんの日は兄弟児の参加はご遠慮下さい。1歳と2歳・3歳の日は、参加できます。

※事前の電話での申し込みが必要です。

7月分の申し込みは、7/1～9時半～17時です。

8月分の申し込みは、8/1～9時半～17時です。

★新型コロナウイルス等の感染状況により、計画を変更する場合があります。出かける前に必ずホームページで確認してください。感染症対策にもご協力ください。

食育講座のお知らせ

親子クッキング教室を行います。
 対象年齢は、5歳(年長児)(※兄弟児は、満3歳以上のみ受け付けます。小学生不可) 両日とも5組とさせていただきます。

日時：① 8月3日(水)・② 8月4日(木)

時間：10:00～13:00

内容：「楽しく作って、楽しく食べて、夏バテとんでいけ～！」

※7月6日(水)11時30分より、電話予約を受け付けます。後日、申込書の提出をお願いします。

※育児・食育相談もうけていますので、気軽に電話でお尋ねください。

「シニアサロンぽぽら」

子育て支援センター「さんこうぽぽら」では、月に1回地域の方におこし頂き、楽しいひと時を過ごしています。

日時：7月7日(木)七夕会

8月29日(月)エコプラザ

子育て便り 寄稿：西九州大学・西九州大学短期大学の窓から

あそびから学ぶ子育て

育児は育自 ～子どもと共に自分も育つ～

西九州大学看護学部 教授

上野恭子

真実につながる「物語」と題して京都大学(前)総長で霊長類学者の山極寿一氏は2018年11月10日の朝日新聞に投稿されその内容は、『人類の祖先が700万年前に広く分散して食べ物を探さなければならなくなった。人間が言葉を獲得するはるか前、物語を使って世界を広げる必要があった。人間だけが物(食物)を仲間の下に持ち帰り、それを共有(共食)した。さらに大きな役割を果たしたのが道具でそれは物語を用いて使われる状況と機能を仲間に伝えた。集団生活で仲間を信頼し共感し、未知への挑戦から新しい物語が求め180万年前初めてアフリカ大陸を出た。やがて言葉が生まれ、物や道具を使わず状況を簡潔に伝える能力を手にした。』と述べてある。継承者である子どもの普段の生活は基本的な生活習慣の獲得から始まる。その生活の中に遊びが存在する。子どもにとっては、遊びは楽しさや喜びを伴った自発的で自由な活動である。自分の心身能力や態度を無意識のうちに発達させている。

生活の中で遊びをどのように考えていますか？ 親がともに遊ぶ・楽しく・ワクワクしながら、楽しいと思えば遊びは成功、その体験は5感を使って学び・成長しています。

遊びの効果

1. 集団遊び：「社会性・コミュニケーション」を育む

- 幼児前期「いない いないバア」⇒ 基本的信頼関係・基本的不信感
- 幼児後期から学童期は、親・子・仲間との信頼関係の構築に関係する⇒ 自立感から 積極性から 恥・疑惑・罪悪感など

2. 親子手遊び⇒母子相互作用を深める

- 微細運動の発達を促すとともに親子共同作業効果、

3. 絵本読み：幼児前期・幼児後期⇒記憶力は生後6～7ヶ月頃より発達、10ヶ月では1分後記憶し思考。言語的思考も始まる。

- 読み手である母親の脳：前頭前野が活発に働く
- 聞き手である子ども脳：大脳辺縁系が活発に働く

* 前頭前野は思考や創造力、コミュニケーション、感情のコントロール、大脳辺縁系は喜怒哀楽を生み出し、その感情に基づいて基本的な行動を決めている部分

4. 子どもの成長発達の原則を知っておこう

- 方向性：頭部から尾部、身体の中枢部から末梢部、粗大運動から微細運動
- 順序性：定頸⇒寝返り⇒座位⇒這う⇒つかまり立ち⇒独歩。

注視⇒手で遊ぶ⇒玩具で遊ぶ⇒人と遊ぶ

* 発達には連続性があると同時に速度の多様性がある

遊ぼう、本を読み、読み聞かせ、ともに育とう